

平成28年度



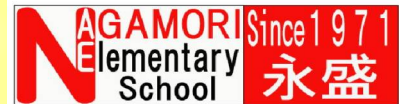
全校児童数
278名

創立46年 3月14日 現在

永盛小学校だより
永遠の杜 (とわのもり)
夢・友情・努力

2017.3.14 (火)

文責：校長 遠藤寿美子



防災集会「命」のお話

穏やかな日常が続くことを祈ります。



6年前の東日本大震災と原発事故により、避難を余儀なくされている皆様には、心よりお見舞いを申し上げます。3月11日の午後2時46分に合わせ、被災地各地では、犠牲者を悼み、鎮魂の祈りが捧げられました。皆様的心にも様々な思いが込み上げてきたことと存じます。あの日から今日まで、数々の困難に耐えながら、誰もが力一杯生きてきました。それぞれの道を歩んできました。学校では、3月10日金曜日に防災集会を実施し、大切な命を守り育てる学習をしました。震災当時の辛い記憶を思い出させることは避けました。今の生活を見つめ直すことを通して、当たり前に行っている日常活動を事例として取り上げながら、災害のない穏やかな暮らしに感謝することや、生きていくことがどれほど尊いことであるかを実感させました。食事がいただけること、水が出ること、電気がつくこと、汚れた洋服の洗濯ができること、通学路を歩けること、学校があること、友達と会えること、広い校庭で思いっきり遊べること、勉強ができること、お風呂に入り布団で眠れること等々、当たり前になった今だからこそ、現在の生活に感謝しなければなりません。「どっくん、どっくん」と心臓が動き、呼吸ができて生きていくことにありがとうと言える素直さをもたせたいと考え、「命のお話」を伝えました。ご家庭でも、災害から身を守る避難方法を今一度ご確認ください。

福島県陸上競技十傑賞受賞 第17回三汀賞俳句募集「入選」



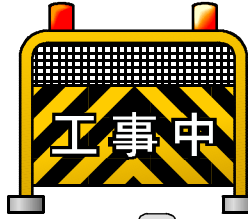
福島県の陸上分野でベストテン入りを果たしました。

6年星野優太さん
おめでとうございます。福島県陸上競技協会より、記念のホルダーが贈呈されました。スポーツ界での今後の活躍が、期待されています。



おめでとうございます。☆☆☆☆☆☆☆☆
6年伊藤愛実「風りんが 私の心を 夏にする」
5年杉田朱生「ふうりんが かぜにゆられて フラダンス」
4年田中里奈「すいかわり われずにとんだ すなのかぜ」
2年鈴木寛大「アブラゼミ うちのすだれでひと休み」
2年松井愛結「アサガオが あさをしらせて ラップふく」
五・七・五の音数にのせて、情景や思いを自分なりに工夫して詠んでいますね。日出山俳句会様のご指導に深く感謝します。

校庭法面の除染を実施しています。現場には近づかないようにしてください。



感染症予防

◎ 修了・卒業という大事な時期を迎えます。インフルエンザに感染しないよう、万全な予防をお願いします。早めの就寝が大事です。

午後4時までの帰宅

◎ 3月末までは、4時迄の帰宅がルールです。時間を守った活動ができるよう声かけをお願いします。地域での見守りもお願いします。

火災事故の防止

◎ 県内で児童生徒の火遊びによる火災事故が発生しています。いたづらが目的で火を付けないことライターやマッチを持ち歩かないことを指導してください。